

京 城 新 報

せしかへく急し如がく行を道き遠てふ負を荷き重は生一の人

與宇佐川總裁書

二十四 乘生

何等書を有せざる無位無官の業武者、二がせられたる事を免れず、朝鮮は決して常十四乘生讓で書と宇佐川拓純絶哉閣下にて規を以て律すべき國體にあらず、書籍によらず、爰に其事本名を名乗らずして、單につて之を讀み、人傳によつて之を聞き、卓二十四乘生と稱する以て所以のもの、生と閣下子のの上に之を推爾せん事、朝鮮に於て絶對とは有形的階級に於て、月露雲泥の差あるに不可能なり、數々代々の公使が朝鮮に對が故に、世の俗物其の眼には或は却て閣下する折衝の跡を見、近くは統監府が營々との威儀を慣習するが如く映せん事を遠慮して施設したる態を見よ、悉く是失敗の素地とある事や、阿もの一悉くは成敗

によつて懸架せんとするが爲に、舟車之用途を誤るものと其差何處ぞ、今も取捨擇擇に關下舟に乗つて口に登らんと欲するが、關下言訃の奇譚と由の皮肉とによつて、主旨を没却する事なく偏に幸甚安りに感尊を濃めて悵悵に堪す類言々々

勢ひ、城代家老として、倉佐領六萬石、二
百六十餘個村を支配して居りますから、其
城代へ入れば、又云ふ云ふ好い月日を迎
へる事もない、心の内には奸智に長けた
早苗だから、大に喜んで、早速相當の進物
などの用意を致し、佐倉へ来て、堀田公蕃
に案内を頼む、待ち設けた所だから、斯り
や宜う参つたぞ、大變な御待遇でござい
ます、抑も此佐倉は、附伶六万石、二百六十餘個
村でありまして、家康公の天正十八年、江
戸城へ入頭の時、徳川の家主人、久江三
郎右衛門・胡馬城建築に妙を得た人の題取
で築かれた城でございませう、平城でありま
すけれども、名城にして、將門山を要害に取
つて、利根の大河を擁し、
萬部都合に好い所でありませう、誠に富貴な
所でございます、

常店は明治三十八年農商務省より專賣特
 許を得し以て本縣分煙製造販賣契約
 香川縣仲の百餘名川村の煙草五郎氏に
 總氏分煙を占めしに當て是を香川縣下
 萬勢を占めしに當て是を香川縣下
 も遠く盛大なるに及ぼし最前百台程を造り
 賣也此等と號するは最初百台程を造り
 賣也此等と號するは最初百台程を造り

●失明者の大成功

告

十年を隔て、再び朝鮮に於て、閣下舊敵の
風貌に接す、生の誠に幸榮とする處なり、
而も十年前に於ける閣下は唯是れ一介の武
弁にして、閣下が勢力の及ぶ處、單にチー
ベルの外に出でざりしなり、今日の閣下は
即ち然らず、チーベルに換て米相と採らざる
べからず、漁網を引かざるべからず、算
盤と彈かざるべからず、要する朝鮮實業の
總てを背負つて立たざるべからず、其任や
實に重しといふべし、時勢の變遷も去る事
なかり、閣下の發展も大したものと云ふべ
きなり

閣下が閣下の幹部とする數十の職員を撰ぶ
や、不容易苦心を要せられし事は幾多の新
聞之を報せり、曰く拓殖の職員たらんと企
望するもの五千有餘名、閣下はこの豊富な
る希望者中より、比較對照取捨擇擇して、
而して五十人を得たりと、即ち百の一を採
りたるものなり、閣下が今回引辛せられた
るもの誠に是なるべし、百にして一を抜く
如何に天下の逸品のみが撰出拔擢せられた
るか實に察するに難からず必ずや、敏腕操
縦三面六臂の活動をなすなるべく、其目覺
跡を踏まんと欲する乎

所いしを得べき、一代の外交家を以て自任し
が失敗に次ぐに失敗を以てして、一の見る
べき事體を擧げ得ざる以所のもの要するに
朝鮮を知らざるが爲なり、朝鮮の解釋と誤
るが爲なり、即ち常識を以て律せんとす
るが爲なり、閣下よく細思せよ、閣下が選
ばれたる五十の俊秀は、何によつて朝鮮
を知り得たる、生等寡聞にして彼等が朝鮮
を知れりといふ事を耳にせず、彼等朝鮮に
何の趣味を有てりや何の抱負を有せりや、
何の研究を盡せりや、何の事實と何の沿革

する以所のもの、其れ或は知るべし、彼等
に遭ひたりや、彼等の朝鮮に來る事を希望
によつて朝鮮を輕蔑施設せんとする、先づ
五年間の研究推展を経て、而して後に幸
手せざるべからず、何ぞ其れ悠長なるの其
しき、閣下は猶且つ之を忍ばんと欲する如
く、閣下は猶且つ之を忍ばんと欲する如く、
敵を知り已を知るにあらずんば必勝は期す
に當らんとするが如き、必敗は實に理の云
閣下亦幾多の公使と統監府と

●婚約の彼の女 采女

現在僕の出勤で居る社は朝は九時夕は四時退けの規定である。今日も例の如く四時に退けたので之れも例の如く電車に乗つた、所が此の八日以前會社重役の媒介で此の八日目に結婚すべき婚約の結ばれたる戀人の女と共に何にやら結婚に要するしきものや藤に同乗して居つたので僕も流石にバツダと見た彼の女及び其の母も思ひ掛けなかつたと思へて一寸目禮して相煩ひで儘を語つて居る僕以下には降りられず堂坐の横柄の煙草を吸へてバツと煙草を消つてバツタリやつた。と肩を突つて人がある誰だか返る隙もなく、車内で喧嘩は斷りしまでも、僕は自身の恥かちよは彼の女の力められたる顔の夫が氣の毒で……



佐倉宗吾

有志にして資力なきものに實に其の
の志を達せしめようと思ふに時
は悉く其の力に乏しきを買ふに
目も足らぬ上無資に修繕し時
買ふ其方益々難し買手便利の
大なり軍費の機に限りてとし
あはれ雨に減したる香川縣下
に達し齊集約に益々盛んは山
分ける齊集約に益々盛んは山
製造取費教育に一千八百金
一萬余圓の活動と認め江蘇
せしむる活動と認め江蘇
説明書入用者は郵券三張添
兵庫縣武庫郡栗原村の内西代
子宮病血の
さんぜん産
のりようや

千時局に各地到る處の藥店に取次販

平山牧場
(の)の大發展
らん

乳を飲むなら平山の
乳は濃厚で脂肉に富む
飼養管理に週到す

乳の定量 定質の

佐倉宗吾

(十二) 眞龍齋貞水講演

つ
牛込亦赤下にて三千五百石、堂々たる天
の旗本。その堀田から別れた者が十八萬
で、此方が其旗代とは、誠に残念な次第
で、そこへ兎に角、我が家を一萬石にした
又堀田家から分家も叶はぬ事もあるであ
る、其時には各々も出陣いたすのである
希が宜い考へをしてくわい云ふこと
庫太が、座主となれば御旗代、この爲
に左様なら、主君大元帥御在城の頃

質は純良無害なり
 愛顧諸君に報んと
 配達氣敏甚速に
 正直にして勉強す
 飲めよ **平山牛乳**
 京城大和町一丁目
 電話（一三三）

身朝鮮を跋涉し、遠水顛沛朝鮮を研究して、一鞭千里の能を発揮するものなり。久敬は二十年、久敬からざる、猶十年あゆむ貧賤と争ひあはるる、侮辱と猶ひ幾多の事實を經歷し、幾多の沿革に遭遇し、猶且つ孜々として俸ます、朝鮮を以て己れの家物となし、浪人を以て自ら甘んずるもの、即ち是れ朝鮮屋なるものなり、朝鮮由來朝鮮屋に乏しかず、之を活用すると死捨るとは實に閣下の手中にあり。閣下を王が言のあまりに露骨なるを怒る勿れ、閣下が苦心焦慮して百に一を探りたる人たは、敏腕なるべし操腕なるべし、去の跡閣下には斯く映せずや、是の

棟樑に都奉行を勤めてゐた、夏草早苗と謂ふ棟樑こそいゝました、是が郡奉行、悉く連立してゐた、たゞ事が大に困難に分つて追ひなり最早當人は死にました、其位が夏草早苗で、酒々井の宿で手習師匠に居りまして、然れども此故なりと一世に居りて居るし、誠に智慧のある奴で、算確でございませう、此者は御屋敷喰ひ遊ばし、其類は、前都奉行か何いふ取立を致した、早苗に就いても是は無からうと存する、梅岡まで

名に雷鳴の如くに承知いたして居ります。私は酒々井の宿の手習匠を致して居ります。又、早苗と申します。以、早苗は知り置れますやうに玄「ア、機嫌、其方の名置れ、下下承て居る、何物か、何物か、ないが、一献遣はす」と御酒を下さる。それから幾んど容子を見ながら、恰情うな奴で、一齊ある奴でございますから、金堀所を極めて、我意のため竿入に心か

高待合
 紅華
 起業會社筋向
 京城南大門通三丁

待合
 支那領
 洋革には包紙、パイオリン、尺八
 月琴、基將棋等の備けあり御客
 娯樂に注意す

等
 四圍頗る閑雅にして
 に適し候

支那領
 支那領

シガール・ブドウ酒・ブランデー・洋菓子・菓物・カクテル・シガレット・シヤンパン・ウ井スキー・キリンビール・タンサン水・卸小

賣
洋酒 洋食料 洋雜貨 洋藥品
金銀 美術 用品

直輸入商

同三丁目

辻屋

支店 電話三六六

さしひるに於て、將に十人前をも働くべく、閣下舟に乗つて山に登らんとし、車を驅つす。玄よりや至極宜しいから、早速早苗を杯と御進ばしになつて、偕て早苗に對し、まじした玄達は各自分ち三ツイ、何う云ふ事にしたら宜うかと自分の内意、此等入を始めてから、三千石を打出し、

新柄より地帯あげ肩掛新調種々

允ふり徳商

在韓成功者の頌表

英領事官の功績を頌表する

個人損害賠償

英領事官の功績を頌表する

韓領御召参内

英領事官の功績を頌表する

討伐行賞費

英領事官の功績を頌表する

行賞建議案

英領事官の功績を頌表する

昨日の閣議

英領事官の功績を頌表する

地方官制改正

英領事官の功績を頌表する

船舶法規發布

英領事官の功績を頌表する

土地調査方法

英領事官の功績を頌表する

経済協會例會

英領事官の功績を頌表する

飢饉と救助方法

英領事官の功績を頌表する

沿河津船郵便物

英領事官の功績を頌表する

希望と論評

英領事官の功績を頌表する

連日掲載

英領事官の功績を頌表する

東拓事務分掌

英領事官の功績を頌表する

對東拓希望論評

英領事官の功績を頌表する

實地視察

英領事官の功績を頌表する

功績と監督

英領事官の功績を頌表する

伊藤統監

英領事官の功績を頌表する

近事片々

英領事官の功績を頌表する

天氣豫報

英領事官の功績を頌表する

對東拓希望論評

英領事官の功績を頌表する

實地視察

英領事官の功績を頌表する

功績と監督

英領事官の功績を頌表する

伊藤統監

英領事官の功績を頌表する

近事片々

英領事官の功績を頌表する

天氣豫報

英領事官の功績を頌表する

對東拓希望論評

英領事官の功績を頌表する

實地視察

英領事官の功績を頌表する

功績と監督

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

英領事官の功績を頌表する

